

令和 3 年 8 月 13 日

報道関係 各位

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター管理部

部長 三浦 伸介

管理課長 安井 恒喜

電話 : 052-991-8121

診断書の誤交付について

名古屋市立大学医学部附属西部医療センターにおいて、診断書を誤交付する事案が発生しましたので、ご報告いたします。

記

1 誤交付の状況

令和 3 年 8 月 6 日、看護職員が入院患者 A の診断書を封筒に入れる際、誤って別の入院患者 B の氏名（漢字 1 字違い）を封筒の表面に記載して封をしてしまった。

同年 8 月 7 日、患者 B の退院時に、別の看護職員が退院患者用の書類ボックスに保管されていた当該封筒を患者 B に交付した。

同年 8 月 11 日、患者 B が外来受診時に当該封筒を持参して報告されたため、誤交付が発覚した。

2 診断書に記載されていた個人情報等

患者 A の氏名、ID（番号）、性別、生年月日、病名、入院・手術・退院の日付、退院後の療養の見込み及び病院名・診療科名・医師氏名

3 発覚後の対応

患者 A に経緯を説明し、謝罪した。

4 再発防止策

書類を受け取る時、交付する時、封筒に入れる時には、患者の氏名、ID 又は生年月日でダブルチェックを行うよう周知徹底する。